

第15回協議会
平成31年3月23日
(16:00~18:54)

[主な議題]
I 茅ヶ崎海岸の養浜事業の評価
II 養浜環境影響調査の報告
III 今後の海岸保全事業の進め方

浜風 通信

第28号
発行：神奈川県藤沢土木事務所
なぎさ港湾課
住所：茅ヶ崎市汐見台1-7
電話：0467-58-1473
http://www.pref.kanagawa.jp/docs/ex5/kaigan/chigasaki.html

● 第15回茅ヶ崎海岸侵食対策協議会

○はじめに
神奈川県では、平成31年3月23日、第15回協議会を開催しました。茅ヶ崎海岸の養浜事業の進捗状況について報告を行いました。養浜事業は、海岸の侵食を防ぎ、防災機能を維持するための重要な取り組みです。協議会では、養浜事業の評価、環境影響調査の報告、今後の進め方について話し合いを行いました。

(1) 茅ヶ崎海岸の養浜事業の評価
養浜事業は、海岸の侵食を防ぎ、防災機能を維持するための重要な取り組みです。協議会では、養浜事業の評価、環境影響調査の報告、今後の進め方について話し合いを行いました。

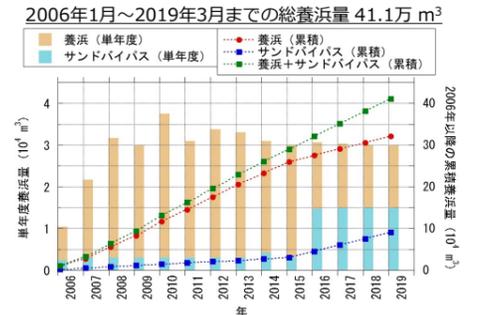
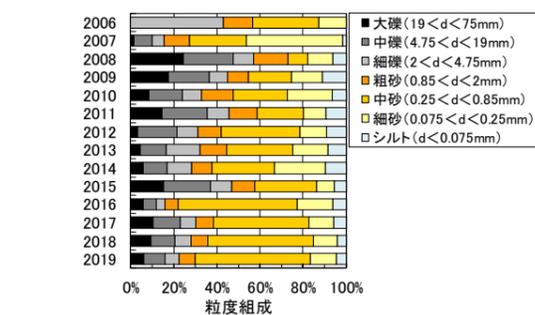


図-2 養浜材の粒度組成

図-1 中海岸の養浜実績

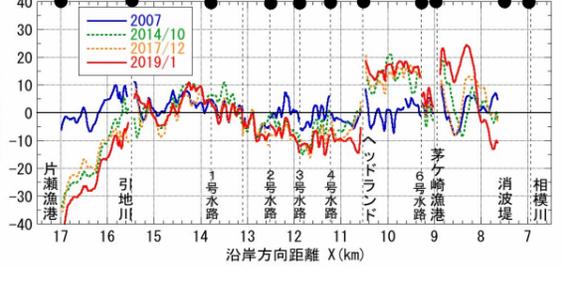
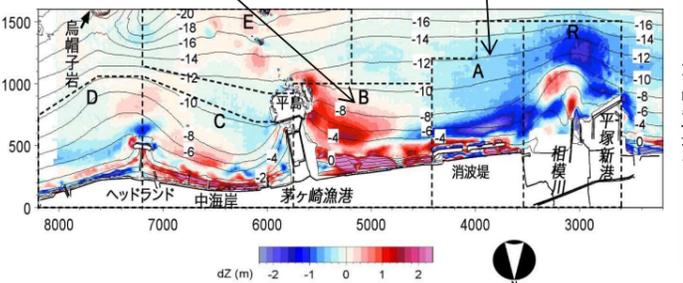
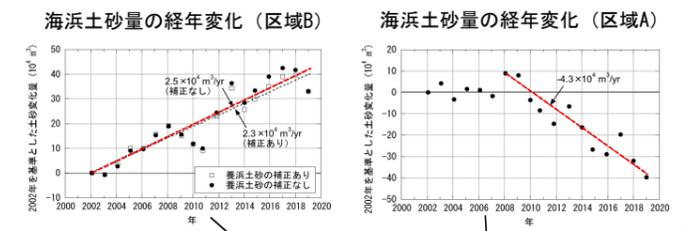


図-6 養浜後の地形変化 (2002年～2019年1月)

図-4 湘南海岸全域の汀線変化量 (2005年基準)

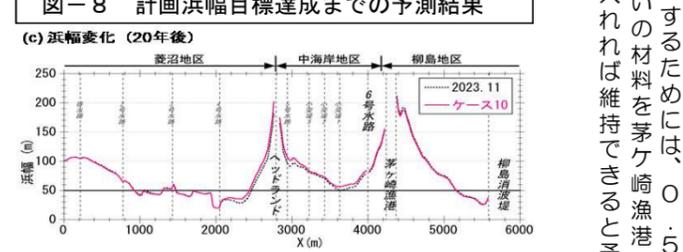
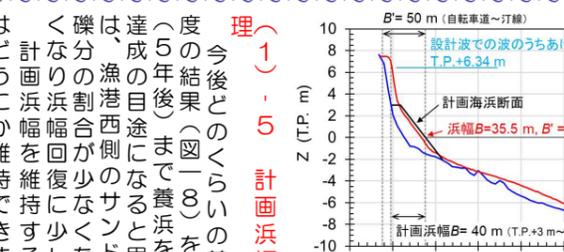
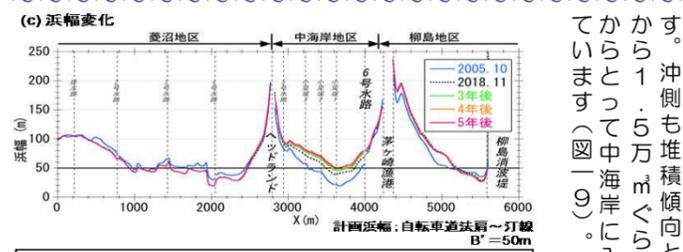


表-1 現況海浜の評価

評価項目	防護水準 目標値	養浜前		計画海浜断面		現状	
		2006年12月	2019年1月	2006年12月	2019年1月	2006年12月	2019年1月
波のうちあげ高 (T.P.) (R+H.H.W.L.+余裕高0.5m)	<T.P.+6.5m	+6.64	×	+6.39	○	+6.34	○
越波流量 (q _m /m/s)	<0.02	0.041	×	0.016	○	0.016	○
根固め機能 (m)	B > 20m	13	×	40	○	35.5	○
相模湾沿岸海岸保全基本計画での目標浜幅 (m)	B ≥ 30m	13	×	40	○	35.5	○
環境・利用に配慮した目標浜幅 (m)	B ≈ 40m	13	×	40	○	35.5	×

図-9 維持管理の予測結果 (2043年まで)

2地区の沿海岸の土砂移動(下段:図-6)を見ると東向の海岸線が侵食している。これは、養浜事業の効果がまだ十分に発揮されていないためと考えられる。今後の養浜事業は、海岸線の侵食を防ぎ、防災機能を維持するための重要な取り組みです。

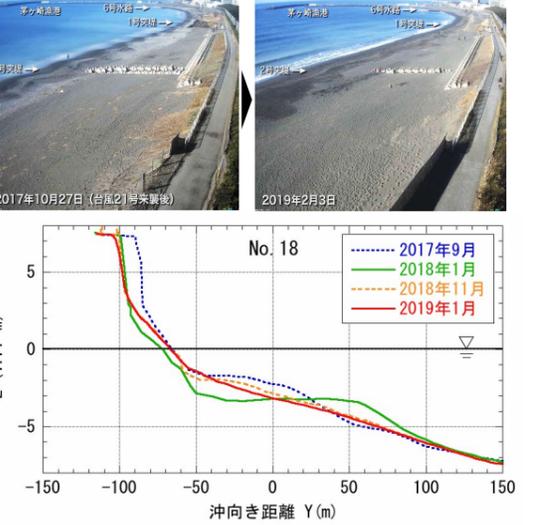


図-3 台風21号襲来後の回復

このように、養浜事業は、海岸線の侵食を防ぎ、防災機能を維持するための重要な取り組みです。協議会では、養浜事業の評価、環境影響調査の報告、今後の進め方について話し合いを行いました。

(1) 計画浜幅の達成状況と防護機能評価
計画浜幅の達成状況は、2006年12月の計画値と比較して、2019年1月の現状値は、防護水準に達していません。これは、養浜事業の効果がまだ十分に発揮されていないためと考えられる。今後の養浜事業は、海岸線の侵食を防ぎ、防災機能を維持するための重要な取り組みです。

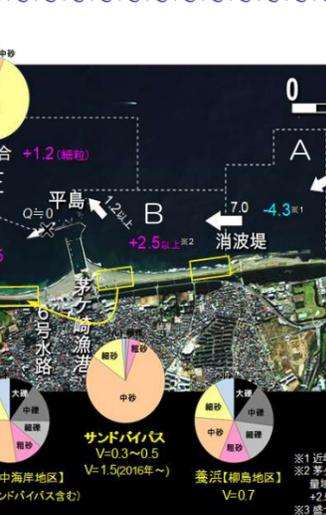


図-5 茅ヶ崎中海岸の土砂移動

